

2021年4月12日
NEXUS株式会社

NEXUSグループ SDGsに対応する新名刺へ移行

アミューズメント事業、フィットネス事業、ホテル事業などを展開するNEXUSグループ(本社:群馬県高崎市、取締役グループ代表執行役員:星野 敏)は、国連が定めた「持続可能な開発目標」SDGs 活動への取り組みの一環として、紙・プラスチックの代替となる石灰石から生まれた日本発の新素材、LIMEX(ライメックス)を使用した名刺を新たに採用致しました。

『LIMEX(ライメックス)』とは、石灰石を主原料とし、水と木を殆ど使わずに紙の製造が可能なエコ素材です。紙やプラスチックの代替となります。原料である石灰石は埋蔵量も多く、日本でも100%自給自足できる資源です。また世界各地の埋蔵量も豊富であり、高効率でリサイクルも可能です。

「紙の代替製品としての特徴」

紙と比べ、大量に必要となる水や木をほとんど使わないのが特徴です。

【紙=木、水】、【LIMEXシート=石灰石を含む無機物、樹脂】

名刺1箱で約10Lの水を守ることが可能です。

「リサイクルの先を行く、アップサイクル」

アップサイクルとは、従来から行なわれてきたリサイクル(再循環)とは異なります。単なる素材の原料化、その再利用ではなく、元の製品よりも次元・価値の高いモノを生み出すことを最終的な目的とした持続可能な「モノづくり」の新たな方法論のことです。

今後もNEXUSグループは、環境問題への取り組みを通じ、持続可能な社会づくりに貢献して参ります。



持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成されていますが、以下の8つの項目に貢献が可能です。



〈本件に関するお問い合わせ先〉

NEXUSグループ 広報課 大谷 e-mail/press.koho@nexus-dstation.com
〒105-0021東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル14F